

シンガポールにおける石川県産品の販路拡大について

自治体が連携した販路開拓の取り組みについて

コロナ禍でインバウンド(訪日外国人)がほぼゼロという状況が続く中、海外での新たな商品の販路開拓や既存流通品の販路拡大を通じて、石川県企業の商品の継続的な販売に取り組んでいます。こうした石川県独自の取り組みを実施する一方で、地方自治体が連携することで、消費者に対して幅広い商品の提案が可能になり、話題性のあるイベント作りにつながることから、2月1日から3月10日までの間、石川県、神奈川県、愛媛県、高知県の4県が連携し、「オンラインショップコラボプロジェクト in シンガポール」を実施し、その中でお酒や伝統的工芸品など7社20商品の石川県産品を販売しています。

また、当ショップでは、一般的な電子商取引(EC)サイトと比べて、商品に関連する県・地域の風土や観光名所、生産会社、商品自体の説明を充実させることで、商品説明にストーリー性を持たせており、一般的な電子商取引(EC)サイトよりも消費者へのPR効果が見込まれています。加えて商品を通じて、より石川県を知ってもらい、渡航再開後の来県の契機につなげたいと考えています。

実際、販売開始初日で売り切れた商品があるなど、好調な滑り出しとなっています。今回、単県で実施するよりも幅の広いPRが可能となりましたので、今後も、各方面、各手法で協力し実施していきたいと考えています。

THE BATTLE
OF PREFECTURES

[Home](#) [Prefectures](#) [About](#) [Shop](#)

Specialty Goods from Japan

Go on a virtual journey to discover each prefectures of Japan.
Love the specialties? Purchase it, right here online.



An official collaboration with the Japanese Prefectural Governments

オンライン酒蔵見学の初開催

シンガポールでの石川県の酒の販売促進のため、石川県の酒蔵とシンガポールとを生中継でつなぎ、日本酒の作り方を解説するオンラインセミナーを2月19日に初開催しました。

これは日本政府観光局(JNTO)シンガポール事務所と連携して実施したもので、生産者が直接シンガポールの消費者にPRしました。

普段は酒蔵の中を見ることや、酒造りについて説明を聞く機会がなかなかないため、参加者からは「今日のウェビナーで日本酒がどのように作られているかがよくわかった。」「日本酒がもっと好きになった」「すぐに日本に行きたい」などのコメントが寄せられ、好評を博しました。

こうした取り組みを通じて、生産者の酒造りへの想いを知っていただき、日本酒を飲んでいただくきっかけにしていきたいと考えています。



Shopee Japan 特設ECサイトでの販売について

シンガポールにおける2大ECサイトの一つであるLAZADA (ECサイト) で石川県産品を販売していることは以前、当誌面で記載しましたが、今回新たに、LAZADAと並んで2大ECサイトと言われているShopeeのJAPAN OMIYAGE FAIRに石川県産品を販売し始めました。この特設サイトは日本政府観光局 (JNTO) シンガポール事務所が、日本の地域に関連した商品 (例：石川県の特産品、石川県で取れた素材を活用した製品など) を販売しており、いわゆる「お土産」を通じて渡航再開後の訪日旅行への機運の醸成を目的とし、期間限定で実施しているものです。

オミクロン株の急拡大

シンガポールでは、2月4日に初めて1日当たりの新規感染者数が1万人を超え、今尚、高止まりしている状況です。こうした中、新型コロナウイルスワクチンの追加接種（ブースター接種）の対象者のうち、18歳以上の約3万5千人が、直近の接種から270日以上経過したにも関わらず、追加接種を終えていないことから、政府は、感染력이高いオミクロン株の拡大を防ぐため、直近の接種日から5カ月が経過した18歳以上の住民を対象に、直近の接種から270日以内に3回目以降の追加接種（ブースター接種）を求めることとしました。これによって2月14日以降、追加接種の対象になった後、追加未接種のまま270日を超えた場合は、ワクチンの接種ステータスが「接種完了」から「接種途中」に変更され、商業施設への入場や店内飲食、職場への出勤などができなくなりました。また、12歳から17歳は接種開始時期が遅かったことから、3月14日から同様の対応を行うとのことです。

これは「オミクロン株は、デルタ株に比べ重症化リスクは低いが、感染力が強く、場合によっては1日当たりの感染者数がさらに増加していく可能性がある」ことを危惧し進められた新たな制度です。

世界各国で猛威を振るうオミクロン株にもより感染力が強い亜種も報告されておりますが、従来同様軽症以下の症例が多いとの報道も聞いています。石川県も感染者が増えていると聞いていますので、皆様身体ご自愛ください。